



令和6年度 学校評価アンケートより

A: そう思う B: ややそう思う C: ややそうは思わない D: そう思わない / 数値は%

重点1 友を思いやり共に高め合う仲間づくり

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
多様性を尊重する	児童	48	43	6	3	学校全体で児童の多様性を受け入れようとする姿勢が見られています。職員会等で、児童を把握していき、一人の児童を多くの職員で見ているようにします。学年やクラスで困ったことは、一人で抱え込まず職員全体で関わっている体制を整えていきます。来年度も児童会での活動を継続的に行っていきながら、正しい挨拶の仕方や、誰に対して挨拶をしていくのか、改めて児童に教えていき、掲示物などの視覚的支援も行っていきます。あいさつ活動の主体となる6年生や児童会を中心に、他学年にもあいさつに対する方法や願いを伝え活動を行っていきます。
	保護者	32	57	10	1	
	教職員	16	79	0	5	
	学校関係者	50	50	0	0	
協働的に課題に取り組む	児童	51	41	7	1	
	保護者	40	53	7	0	
	教職員	11	84	5	0	
	学校関係者	75	25	0	0	
明るいあいさつができる	児童	45	40	12	3	
	保護者	24	48	26	2	
	教職員	5	42	42	11	
	学校関係者	75	25	0	0	

重点2 子どもが主体となる授業「教える→学ぶ」授業へ

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
主体的に学ぶ	児童	46	41	12	1	前年度よりも、教職員の評価が上がり、「主体的・探究的」な具体の姿を見いだそうと研修を重ねている成果が出てきています。しかし、まだ児童・保護者と教職員の評価に差があることから、今年度の授業の反省や研究の成果をいかながら、さらに来年度、教職員が子どもたちの主体的・探究的な具体の姿をイメージして取り組んでいく必要があります。また、自律的に学ぶことも、教職員と児童・保護者との評価に差が見られ、自学についてどうすべきか、学校の課題として考え、児童や保護者にもどのように取り組むのかを知らせていく必要があると言えます。
	保護者	17	61	20	2	
	教職員	5	69	26	0	
	学校関係者	100	0	0	0	
探究的に学ぶ	児童	52	34	11	3	
	保護者	14	60	24	2	
	教職員	11	47	42	5	
	学校関係者	75	25	0	0	
自律的に学ぶ	児童	40	44	15	1	
	保護者	14	59	24	3	
	教職員	5	58	37	0	
	学校関係者	75	25	0	0	

重点3 見通しをもって、粘り強く取り組む態度の育成

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
粘り強く取り組む	児童	41	40	16	3	自主的に学ぶ場を多く設ける必要性を感じます。例えば自主学習や、調べ学習など、自分が知りたいことを継続して取り組む機会を設けることで、学ぶことの楽しさを感じさせていきたいです。また、「できた」「楽しい」を感じられるように支援・評価していきたいと思います。「しじみ清掃」の意味を児童会中心に呼びかけたり、定期的に振り返る機会を設けたりする必要がありますと言えます。また、今年度仲良し班清掃を行い、異学年の児童が関わり、掃除をする様子が見られたため、継続して機会を設けていきたいと考えています。送迎の方法については、引き続き、学期はじめごとに伝えていく必要があると言えます。
	保護者	18	62	17	3	
	教職員	11	47	37	5	
	学校関係者	75	25	0	0	
しじみ清掃に取り組む し：しずかに じ：時間いっぱい み：みつけ掃除	児童	36	47	13	4	
	保護者	29	61	9	1	
	教職員	11	58	26	5	
	学校関係者	100	0	0	0	
歩いて登下校する	児童	66	20	10	4	
	保護者	29	56	14	1	
	教職員	15	53	32	0	
	学校関係者	100	0	0	0	

重点4 ふるさと中佐都を愛する心

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
地域に開かれた学校	児童	59	31	8	2	地域に開かれた学校については、評価者全てにおいてほぼ90%以上の肯定的評価が見られました。今年度も、クラブ活動は、ほとんど外部講師の方に入っていました。来年も内容を検討しながら、さらに充実できるようにしていきます。地域との交流や校外で学ぶ学校では、児童、保護者、学校関係者において80%以上肯定的な評価でした。総合学習で地域とつながる学習を進めていた学年・学級もありました。来年度も生活科や総合学習等、探究的な学びを進める過程において、交流を進めたり、校外で学ぶ機会を設けることができたらと思います。
	保護者	28	61	10	1	
	教職員	11	84	5	0	
	学校関係者	50	50	0	0	
地域と交流する学校	児童	52	37	8	3	
	保護者	24	58	16	2	
	教職員	21	53	21	5	
	学校関係者	50	50	0	0	
校外で学ぶ学校	児童	71	22	6	1	
	保護者	27	57	16	0	
	教職員	21	74	5	0	
	学校関係者	75	25	0	0	

★裏面へ続きます

令和7年度にむけて

(1) 探究的な学び・多様性の尊重について

昨年度と方向性は変わりませんが、今年度の成果と課題を活かしながら、さらに目標達成のための具体的な方策について検討を行います。特に、重点1においては、多様性を認め合いながら、誰もが安心して過ごせる学校づくりの方策について検討していきます。また、重点2においては、子どもたちの主体性を生かしながら探究的な学び・自学を推進できるように、さらに日々の授業改善を進めていきます。

(2) 諸行事や学校業務の見返しを行います。

昨年度変更した日課や行事の反省をもとに、さらに探究的な学びを広げたり、深めたりする研修や教材研究時間を確保したり、地域の方とつながっていく方法を模索したり、削減した行事や日課等の検証を行ったりするなど、行事内容の見返しや日課の変更を行っていきます。

★お知らせ★

※12月28日(土)～1月4日(土)の期間は学校無人化になります。

緊急時は以下の連絡先まで、お願いします。



	終日
28日(土)	市役所宿日直 (0267-62-2111)
29日(日)	
30日(月)	
31日(火)	
1月1日(水)	
2日(木)	
3日(金)	
4日(土)	

★これからの主な予定

25日	(水)	2学期終業式 5時間授業 下校14:50	
1/8	(水)	3学期始業式 集団登校～10日(金)まで 4時間授業 下校14:10	
		校内書初め展 ～17日(金)まで	
1/9	(木)	第4回 PTA理事会	スクールカウンセラー来校予定日 1/17(金) キャンセル待ち 2/5(水) 13:30～16:30 2/26(水) 13:30～16:30
1/16	(木)	幼保小連絡会②	
1/17	(金)	第3回 CS応援団推進会議	
1/21	(火)	浅間中保護者説明会	
1/23	(木)	スキー教室3～6年(パラダ)	
1/30	(木)	立ち会い演説会 選挙	
1/31	(金)	1～2年生 参観日	
2/4	(火)	1～2年生 冬遊び(八千穂高原)	
2/7	(金)	3～4年生 参観日	
2/12	(水)	来入児保護者会	
2/14	(金)	5～6年生 参観日	
2/21	(金)	特別支援学級 参観日	

次回の発行予定日は1月20日(月) です。 文責：教頭 岩崎 朗